

## 第5 決算の状況

# 2 国民健康保険会計

## 2 国民健康保険会計

### (1) 歳入の状況

歳入決算は、次のとおりである。

予算現額	486億1,100万円	収入率（対予算現額）	100.4%
調定額	518億7,919万9,863円	収入率（対調定額）	94.1%
収入済額	488億2,068万6,978円	（還付未済額3,361万9,151円を含む）	
不納欠損額	8億6,608万1,133円		
収入未済額	22億2,605万903円		

**【概況】 歳入決算は488億円余、前年度対比3.3%の増となっている。**

予算現額に対する収入率は100.4%（前年度97.9%）である。収入済額は488億2,068万6,978円で、前年度と比較し15億5,019万2,867円の増であり、増減率は3.3%増となった。

調定額に対する収入率は、94.1%（前年度93.0%）である。

歳入決算の款別内訳は、第26表のとおりである。

第26表 款別歳入決算

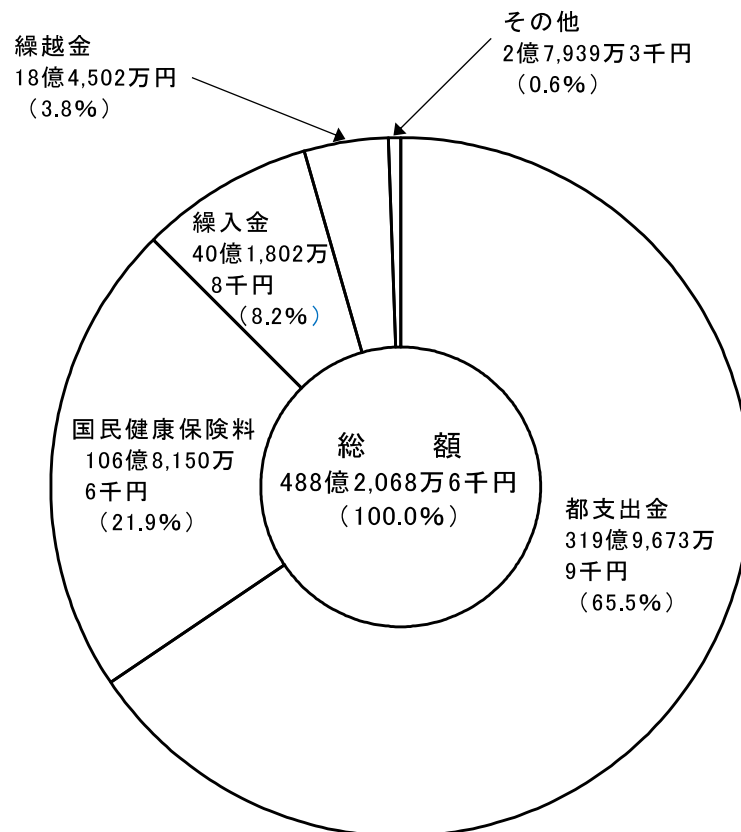
区 分	予算現額	調定額	収入済額	還付未済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
							対予算	対調定
	円	円	円	円	円	円	%	%
国民健康保険料	10,042,750,000	13,573,678,422	10,681,505,770	33,619,151	859,207,643	2,066,584,160	106.4	78.7
一部負担金	4,000	0	0	0	0	0	0.0	—
使用料及び手数料	1,000	126,300	126,300	0	0	0	12,630.0	100.0
国庫支出金	138,005,000	138,394,000	138,394,000	0	0	0	100.3	100.0
都支出金	32,429,447,000	31,996,739,204	31,996,739,204	0	0	0	98.7	100.0
繰入金	4,018,030,000	4,018,028,495	4,018,028,495	0	0	0	100.0	100.0
繰越金	1,845,020,000	1,845,020,107	1,845,020,107	0	0	0	100.0	100.0
諸収入	137,742,000	307,213,335	140,873,102	0	6,873,490	159,466,743	102.3	45.9
特別区債	1,000	0	0	0	0	0	0.0	—
歳入合計	48,611,000,000	51,879,199,863	48,820,686,978	33,619,151	866,081,133	2,226,050,903	100.4	94.1

歳入決算総額に対する款別構成比は、第27表及び第10図のとおりである。

第 27 表 歳入決算内訳及び対前年度比較

区 分	3 年 度			2 年 度			比較増(△)減 差 引 C=A-B
	決 算 額 A	構 成 比	対前年度 増 減 率	決 算 額 B	構 成 比	対前年度 増 減 率	
	円	%	%	円	%	%	円
国民健康保険料	10,681,505,770	21.9	3.5	10,324,805,465	21.8	△ 5.8	356,700,305
一部負担金	0	0	—	0	0	—	0
使用料及び手数料	126,300	0.0	14.7	110,100	0.0	△ 5.4	16,200
国庫支出金	138,394,000	0.3	△ 78.7	650,768,000	1.4	41,669.4	△ 512,374,000
都支出金	31,996,739,204	65.5	5.8	30,251,162,765	64.0	△ 4.6	1,745,576,439
繰入金	4,018,028,495	8.2	△ 17.9	4,894,598,652	10.4	2.0	△ 876,570,157
繰越金	1,845,020,107	3.8	82.3	1,012,017,299	2.1	△ 24.9	833,002,808
諸収入	140,873,102	0.3	2.8	137,031,830	0.3	54.4	3,841,272
特別区債	0	0	—	0	0	—	0
歳入合計	48,820,686,978	100.0	3.3	47,270,494,111	100.0	△ 3.4	1,550,192,867

第 10 図 歳入決算款別構成



以下、歳入の主なものについて款別に述べる。

ア 国民健康保険料 [収入済額 106 億 8,150 万 5,770 円]

予算現額に対する収入率は 106.4% である。収入済額は、前年度と比較し 3 億 5,670 万 305 円の増であり、増減率は 3.5% 増となった。

調定額に対する収入率は、現年分 91.8% (前年度 89.5%)、滞納繰越分 23.8% (同 20.5%)、全体では 78.7% (同 75.0%) である。

また、収納率 (調定額から居住不明分に係る調定額を減額したものに対する、還付未済額減額後の収入済額の比率) は、現年分 91.5% (前年度 89.2%)、滞納繰越分 23.7% (同 20.4%) である。23 区全体は、現年分 90.1% (同 88.7%)、滞納繰越分 27.8% (同 26.6%) である。

不納欠損額は 8 億 5,920 万 7,643 円で、前年度と比較し 7,069 万 9,065 円の増 (9.0% 増) となった。

収入未済額は、現年分が 9 億 2,358 万 3,567 円で、前年度と比較し 2 億 4,314 万 8,724 円の減 (20.8% 減)、滞納繰越分が 11 億 4,300 万 593 円で、前年度と比較すると 3 億 7,320 万 6,288 円の減 (24.6% 減) となった。

国民健康保険料の年度別収入状況は、第 28 表のとおりである。

第 28 表 国民健康保険料の年度別収入状況

年度	区分	調定額 A 円	収入済額 B 円	還付未済額 C 円	不納欠損額 D 円	収入未済額 E=A-(B-C)-D 円	収入率 B/A×100 %
令和 3	現年分	10,964,390,782	10,061,793,773	31,590,614	10,604,056	923,583,567	91.8
	滞納繰越分	2,609,287,640	619,711,997	2,028,537	848,603,587	1,143,000,593	23.8
	計	13,573,678,422	10,681,505,770	33,619,151	859,207,643	2,066,584,160	78.7
2	現年分	10,879,774,958	9,734,952,896	34,393,821	12,483,592	1,166,732,291	89.5
	滞納繰越分	2,879,030,209	589,852,569	3,054,227	776,024,986	1,516,206,881	20.5
	計	13,758,805,167	10,324,805,465	37,448,048	788,508,578	2,682,939,172	75.0
元	現年分	11,618,046,099	10,252,862,562	33,468,743	9,911,436	1,388,740,844	88.2
	滞納繰越分	3,129,995,793	713,070,314	2,213,907	820,472,603	1,598,666,783	22.8
	計	14,748,041,892	10,965,932,876	35,682,650	830,384,039	2,987,407,627	74.4
平成 30	現年分	12,048,449,033	10,526,233,116	31,649,126	12,501,385	1,541,363,658	87.4
	滞納繰越分	3,072,558,898	781,898,652	1,714,379	619,878,657	1,672,495,968	25.4
	計	15,121,007,931	11,308,131,768	33,363,505	632,380,042	3,213,859,626	74.8
29	現年分	12,234,224,164	10,661,928,627	29,318,699	11,154,437	1,590,459,799	87.1
	滞納繰越分	3,185,451,317	897,031,448	1,544,543	734,348,225	1,555,616,187	28.2
	計	15,419,675,481	11,558,960,075	30,863,242	745,502,662	3,146,075,986	75.0

イ 一部負担金 [収入済額 0 円]

予算現額 4,000 円に対する収入済額はなかった。

ウ 使用料及び手数料 [収入済額 12 万 6,300 円]

予算現額に対する収入率は 12,630.0% である。収入済額は、前年度と比較し 16,200 円の増であり、増減率は 14.7% 増となった。

**エ 国庫支出金 [収入済額 1億 3,839万 4,000円]**

予算現額に対する収入率は100.3%である。収入済額は、前年度と比較し5億1,237万4,000円の減であり、増減率は78.7%減となった。

これは、新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少した被保険者に対する保険料の減免額の一部を補てんするための災害臨時特例補助金の減が主な要因である。

**オ 都支出金 [収入済額 319億 9,673万 9,204円]**

予算現額に対する収入率は98.7%である。収入済額は、前年度と比較し17億4,557万6,439円の増であり、増減率は5.8%増となった。

これは、医療給付費の増により、それに応じて支払われる保険給付費等交付金の増が主な要因である。

**カ 繰入金 [収入済額 40億 1,802万 8,495円]**

予算現額に対する収入率は100.0%である。収入済額は、前年度と比較し8億7,657万157円の減であり、増減率は17.9%減となった。

これは、その他一般会計繰入金の減が主な要因である。

**キ 繰越金 [収入済額 18億 4,502万 107円]**

予算現額に対する収入率は100.0%である。収入済額は、前年度と比較し8億3,300万2,808円の増であり、増減率は82.3%増となった。

**ク 諸収入 [収入済額 1億 4,087万 3,102円]**

予算現額に対する収入率は102.3%である。収入済額は、前年度と比較し384万1,272円の増であり、増減率は2.8%増となった。

**ケ 特別区債 [収入済額 0円]**

予算現額1,000円に対する収入済額はなかった。

## (2) 歳出の状況

歳出決算は、次のとおりである。

予 算 現 額	486 億 1,100 万円	執行率（対予算現額）	97.3%
支 出 済 額	473 億 745 万 1,838 円		
翌年度繰越額	0 円		
不 用 額	13 億 354 万 8,162 円		

**【概況】 歳出決算は 473 億円余、前年度対比 4.1%の増となっている。**

予算現額に対する執行率は 97.3%（前年度 94.1%）である。支出済額は 473 億 745 万 1,838 円で、前年度と比較し 18 億 8,197 万 7,834 円の増であり、増減率は 4.1%増となった。

不用額は 13 億 354 万 8,162 円で、歳出決算の款別内訳は、第 29 表のとおりである。

### 第 29 表 款別歳出決算

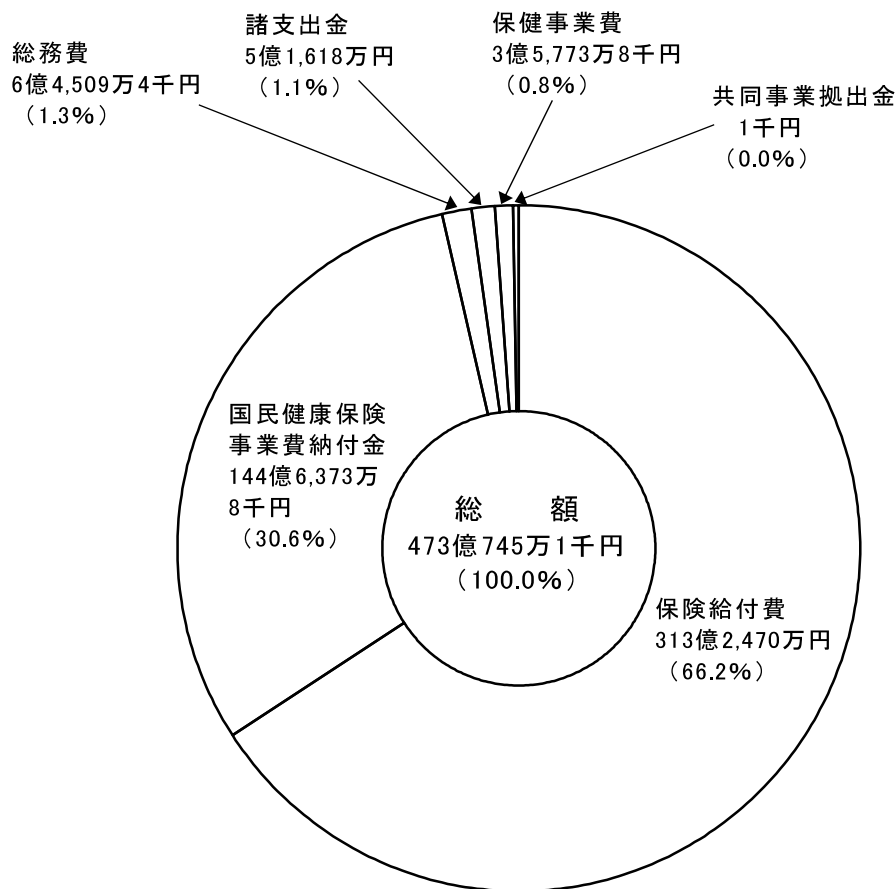
区 分	予算現額	支出済額	不用額	執行率
	円	円	円	%
総 務 費	709,175,000	645,094,045	64,080,955	91.0
保 険 給 付 費	32,266,627,000	31,324,700,122	941,926,878	97.1
国民健康保険事業費納付金	14,463,742,000	14,463,737,946	4,054	100.0
財政安定化基金拠出金	1,000	0	1,000	0.0
共 同 事 業 拠 出 金	10,000	752	9,248	7.5
保 健 事 業 費	426,170,000	357,738,924	68,431,076	83.9
公 債 費	1,000	0	1,000	0.0
諸 支 出 金	545,274,000	516,180,049	29,093,951	94.7
予 備 費	200,000,000	0	200,000,000	0.0
歳 出 合 計	48,611,000,000	47,307,451,838	1,303,548,162	97.3

歳出決算総額に対する款別構成比は、第 30 表及び第 11 図のとおりである。

第30表 歳出決算内訳及び対前年度比較

区 分	3 年 度			2 年 度			比較増(△)減 差 引 C=A-B
	決 算 額 A	構 成 比	対前年度 増 減 率	決 算 額 B	構 成 比	対前年度 増 減 率	
	円	%	%	円	%	%	円
総 務 費	645,094,045	1.3	5.0	614,282,590	1.3	△ 1.6	30,811,455
保 險 給 付 費	31,324,700,122	66.2	7.0	29,282,927,777	64.5	△ 6.6	2,041,772,345
国民健康保険事業費納付金	14,463,737,946	30.6	△ 2.1	14,775,884,433	32.5	△ 3.5	△ 312,146,487
財政安定化基金拠出金	0	0	—	0	0	—	0
共 同 事 業 拠 出 金	752	0.0	△ 86.5	5,550	0.0	△ 9.3	△ 4,798
保 健 事 業 費	357,738,924	0.8	2.4	349,400,699	0.8	△ 7.4	8,338,225
公 債 費	0	0	—	0	0	—	0
諸 支 出 金	516,180,049	1.1	28.1	402,972,955	0.9	63.4	113,207,094
予 備 費	0	0	—	0	0	—	0
歳 出 合 計	47,307,451,838	100.0	4.1	45,425,474,004	100.0	△ 5.2	1,881,977,834

第11図 歳出決算款別構成



国民健康保険の加入状況は、第31表のとおりである。

第 31 表 国民健康保険の加入状況

	平成30年3月末	31年3月末	令和2年3月末	3年3月末	4年3月末
加入世帯数	世帯 72,212	世帯 69,942	世帯 68,329	世帯 67,569	世帯 65,390
被保険者数	人 105,037	人 100,074	人 96,372	人 94,299	人 90,170

以下、歳出について款別に述べる。

ア 総務費 [支出済額 6 億 4,509 万 4,045 円]

予算現額に対する執行率は 91.0%である。支出済額は、前年度と比較し 3,081 万 1,455 円の増であり、増減率は 5.0%増となった。

これは、隔年で実施している保険証の一斉更新にかかる経費の増が主な要因である。

イ 保険給付費 [支出済額 313 億 2,470 万 122 円]

予算現額に対する執行率は 97.1%である。支出済額は、前年度と比較し 20 億 4,177 万 2,345 円の増であり、増減率は 7.0%増となった。

これは、医療給付費の増が主な要因であり、給付内容は第 32 表のとおりである。

第 32 表 保険給付費の対前年度比較

区 分	3 年 度			2 年 度			比 較 増 (Δ) 減		
	決算額 A	構成比	件数 a	決算額 B	構成比	件数 b	差引 C=A-B	差引 c=a-b	
保 險 給 付 費	療 養 給 付 費	円 26,671,317,010	% 85.2	件 1,599,684	円 24,900,443,785	% 85.0	件 1,506,418	円 1,770,873,225	件 93,266
	療 養 費	357,184,222	1.1	45,154	348,679,176	1.2	44,066	8,505,046	1,088
	審 査 支 払 手 数	114,594,665	0.4	6,595,752	108,294,332	0.4	6,218,699	6,300,333	377,053
	小 計	27,143,095,897	86.7	8,240,590	25,357,417,293	86.6	7,769,183	1,785,678,604	471,407
	高 額 療 養 費	3,971,984,674	12.7	72,843	3,708,113,809	12.7	65,223	263,870,865	7,620
	高 額 介 護 合 算 療 養 費	4,078,758	0.0	154	5,373,795	0.0	233	△ 1,295,037	△ 79
	移 送 費	0	0	0	0	0	0	0	0
	出 産 育 児 諸 費	119,789,200	0.4	285	131,073,296	0.5	311	△ 11,284,096	△ 26
	葬 祭 費	39,760,000	0.1	568	40,530,000	0.1	579	△ 770,000	△ 11
	結 核 ・ 精 神 医 療 給 付 金	42,298,878	0.1	37,750	39,270,738	0.1	34,973	3,028,140	2,777
傷 病 手 当 金	3,692,715	0.0	71	1,148,846	0.0	20	2,543,869	51	
計	31,324,700,122	100.0	8,352,261	29,282,927,777	100.0	7,870,522	2,041,772,345	481,739	
年度末被保険者数	90,170 人			94,299 人			△ 4,129 人		
1人当たり保険給付費	347,396 円			310,533 円			36,863 円		

(注1) 3年度は、審査支払手数料に出産育児一時金の直接支払制度事務手数料45,990円(@210円×219件)を含む。

(注2) 2年度は、審査支払手数料に出産育児一時金の直接支払制度事務手数料53,550円(@210円×255件)を含む。

ウ 国民健康保険事業費納付金 [支出済額 144 億 6,373 万 7,946 円]

予算現額に対する執行率は 100.0%である。支出済額は、前年度と比較し 3 億 1,214 万 6,487 円の減であり、増減率は 2.1%減となった。

これは、国民健康保険事業に要する費用に充てるため、都が決定した額を区が納付するもので、被保険者数及び給付費総額の減少による一般被保険者医療給付費分の減が、主な要因である。



## エ 財政安定化基金拠出金

東京都が設置する財政安定化基金に対し拠出するものであるが、拠出は行われなかった。

## オ 共同事業拠出金〔支出済額 752 円〕

予算現額に対する執行率は 7.5%である。支出済額は、前年度と比較し 4,798 円の減であり、増減率は 86.5%減となった。

## カ 保健事業費〔支出済額 3 億 5,773 万 8,924 円〕

予算現額に対する執行率は 83.9%である。支出済額は、前年度と比較し 833 万 8,225 円の増であり、増減率は 2.4%増となった。

なお、特定健康診査に関しては、区民の利便性、事務の効率性から、各種健診は衛生部門での一括実施が望ましいとされ、国民健康保険加入者分の委託料を保健所へ 3 億 700 万 6,648 円執行委任した。

## キ 公債費

東京都が設置する財政安定化基金からの貸付金に対する償還金であるが、貸付実績はなかった。

## ク 諸支出金〔支出済額 5 億 1,618 万 49 円〕

予算現額に対する執行率は 94.7%である。支出済額は、前年度と比較し 1 億 1,320 万 7,094 円の増であり、増減率は 28.1%増となった。

これは、令和 2 年度分の新型コロナウイルス感染症に係る災害臨時特例補助金について、返還金が生じたことによる償還金の増が主な要因である。

## ケ 予備費

予算現額は 2 億円であり、予備費の充当は行われなかった。

## (3) 月別収支状況

国民健康保険会計における本年度の月別収支状況は、第33表のとおりである。

第33表 月別収支状況

国民健康保険会計

(単位:円)

年 月 区 分	3年4月	5月	6月	7月
収 入	766,722,478	3,105,805,819	5,079,985,270	4,599,196,456
支 出	353,893,180	2,761,224,997	2,778,344,321	2,646,639,289
収 支 差 引	412,829,298	344,580,822	2,301,640,949	1,952,557,167
累 計 収 支 差 引	412,829,298	757,410,120	3,059,051,069	5,011,608,236

年 月 区 分	3年8月	9月	10月	11月
収 入	3,665,937,766	3,773,944,300	4,121,650,436	3,490,890,415
支 出	4,536,454,417	4,536,350,352	4,498,735,016	4,468,041,372
収 支 差 引	△ 870,516,651	△ 762,406,052	△ 377,084,580	△ 977,150,957
累 計 収 支 差 引	4,141,091,585	3,378,685,533	3,001,600,953	2,024,449,996

年 月 区 分	3年12月	4年1月	2月	3月
収 入	3,530,009,890	5,293,749,927	3,406,752,290	4,665,144,919
支 出	4,634,280,139	4,619,404,634	4,558,250,874	4,864,973,823
収 支 差 引	△ 1,104,270,249	674,345,293	△ 1,151,498,584	△ 199,828,904
累 計 収 支 差 引	920,179,747	1,594,525,040	443,026,456	243,197,552

年 月 区 分	4年4月	5月	計
収 入	3,225,175,124	95,721,888	48,820,686,978
支 出	2,405,076,917	△ 354,217,493	47,307,451,838
収 支 差 引	820,098,207	449,939,381	1,513,235,140
累 計 収 支 差 引	1,063,295,759	1,513,235,140	1,513,235,140

## 第5 決算の状況

### 3 介護保険会計

### 3 介護保険会計

#### (1) 歳入の状況

歳入決算は、次のとおりである。

予算現額	368億4,600万円	収入率（対予算現額）	97.4%
調定額	361億4,296万9,109円	収入率（対調定額）	99.2%
収入済額	358億6,959万6,675円	（還付未済額1,948万1,506円を含む）	
不納欠損額	8,213万6,690円		
収入未済額	2億1,071万7,250円		

**【概況】 歳入決算は358億円余、前年度対比2.8%の増となっている。**

予算現額に対する収入率は97.4%（前年度97.0%）である。収入済額は358億6,959万6,675円で、前年度と比較し9億9,054万9,494円の増であり、増減率は2.8%増となった。

調定額に対する収入率は、99.2%（前年度99.1%）である。

歳入決算の款別内訳は、第34表のとおりである。

第34表 款別歳入決算

区 分	予算現額	調定額	収入済額	還付未済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
							対予算	対調定
	円	円	円	円	円	円	%	%
保 険 料	7,788,321,000	8,122,532,452	7,851,081,626	19,481,506	82,136,690	208,795,642	100.8	96.7
使用料及び手数料	1,000	0	0	0	0	0	0.0	—
国 庫 支 出 金	7,635,356,000	7,488,591,333	7,488,591,333	0	0	0	98.1	100.0
支 払 基 金 交 付 金	9,312,116,000	8,902,100,206	8,902,100,206	0	0	0	95.6	100.0
都 支 出 金	5,134,282,000	4,981,288,698	4,981,288,698	0	0	0	97.0	100.0
財 産 収 入	34,000	33,336	33,336	0	0	0	98.0	100.0
繰 入 金	6,105,473,000	5,777,266,323	5,777,266,323	0	0	0	94.6	100.0
繰 越 金	857,517,000	857,516,015	857,516,015	0	0	0	100.0	100.0
諸 収 入	12,900,000	13,640,746	11,719,138	0	0	1,921,608	90.8	85.9
歳 入 合 計	36,846,000,000	36,142,969,109	35,869,596,675	19,481,506	82,136,690	210,717,250	97.4	99.2

歳入決算総額に対する款別構成比は、第35表及び第12図のとおりである。

以下、歳入の主なものについて、款別に述べる。

#### ア 保険料 [収入済額 78億5,108万1,626円]

予算現額に対する収入率は100.8%（調定額に対する収入率は96.7%）である。収入済額は、前年度と比較し5億7,525万6,556円の増であり、増減率は7.9%増となった。

これは主に、第8期保険料基準額の改定等によるものである。

保険料の年度別収入状況は、第36表のとおりである。

また、収納率（調定額に対する還付未済額減額後の収入済額の比率）は、現年分の特別徴収保険料100.0%（前年度100.0%）、現年分の普通徴収保険料のうち

現年度分 89.9% (同 88.9%)、過年度分 91.2% (同 90.0%)、滞納繰越分の普通徴収保険料 15.2% (同 14.3%) であり、合計すると 96.4% (同 95.8%) である。

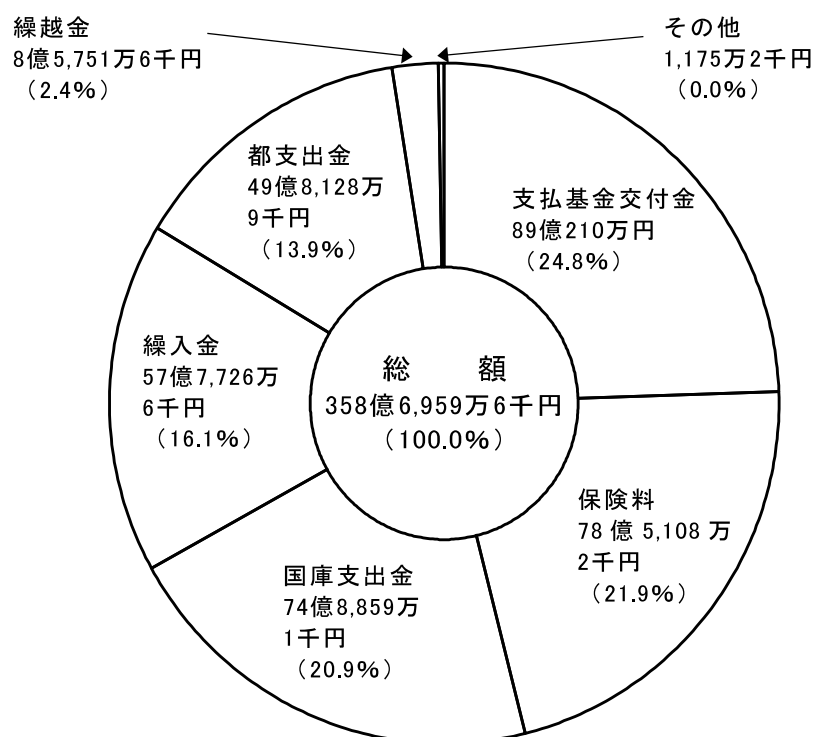
不納欠損額は 8,213 万 6,690 円で、前年度と比較し 1,329 万 480 円の減 (13.9% 減) となった。

収入未済額は 2 億 879 万 5,642 円で、前年度と比較し 1,444 万 2,086 円の減 (6.5% 減) となった。

第 35 表 歳入決算内訳及び対前年度比較

区 分	3 年 度			2 年 度			比較増(△)減 差 引 C=A-B
	決 算 額 A	構 成 比	対前年度 増 減 率	決 算 額 B	構 成 比	対前年度 増 減 率	
	円	%	%	円	%	%	円
保 險 料	7,851,081,626	21.9	7.9	7,275,825,070	20.9	△ 2.2	575,256,556
使用料及び手数料	0	0	—	0	0	—	0
国 庫 支 出 金	7,488,591,333	20.9	1.0	7,417,648,025	21.3	6.5	70,943,308
支 払 基 金 交 付 金	8,902,100,206	24.8	4.1	8,552,301,796	24.5	3.5	349,798,410
都 支 出 金	4,981,288,698	13.9	4.1	4,785,686,037	13.7	3.4	195,602,661
財 産 収 入	33,336	0.0	△ 8.0	36,221	0.0	0.5	△ 2,885
繰 入 金	5,777,266,323	16.1	△ 7.3	6,235,546,845	17.9	15.1	△ 458,280,522
繰 越 金	857,516,015	2.4	42.5	601,943,211	1.7	△ 45.5	255,572,804
諸 収 入	11,719,138	0.0	16.5	10,059,976	0.0	15.0	1,659,162
歳 入 合 計	35,869,596,675	100.0	2.8	34,879,047,181	100.0	3.1	990,549,494

第 12 図 歳入決算款別構成



第36表 保険料の年度別収入状況

年度	区分	調定額 A 円	収入済額 B 円	還付未済額 C 円	不納欠損額 D 円	収入未済額 E=A-(B-C)-D 円	収入率 B/A×100 %
令和3	現年分特別徴収	6,888,154,330	6,904,454,130	16,299,800	0	0	100.2
	現年分普通徴収	1,011,253,314	912,666,710	3,036,086	0	101,622,690	90.3
	{ 現年度分	1,001,528,256	903,793,872	3,036,086	0	100,770,470	90.2
	{ 過年度分	9,725,058	8,872,838	0	0	852,220	91.2
	滞納繰越分普通徴収	223,124,808	33,960,786	145,620	82,136,690	107,172,952	15.2
	計	8,122,532,452	7,851,081,626	19,481,506	82,136,690	208,795,642	96.7
2	現年分特別徴収	6,413,941,535	6,430,684,658	16,743,123	0	0	100.3
	現年分普通徴収	905,611,228	808,560,693	3,378,201	0	100,428,736	89.3
	{ 現年度分	894,519,624	798,563,024	3,358,461	0	99,315,061	89.3
	{ 過年度分	11,091,604	9,997,669	19,740	0	1,113,675	90.1
	滞納繰越分普通徴収	254,542,744	36,579,719	273,137	95,427,170	122,808,992	14.4
	計	7,574,095,507	7,275,825,070	20,394,461	95,427,170	223,237,728	96.1
元	現年分特別徴収	6,582,150,690	6,595,546,535	13,395,845	0	0	100.2
	現年分普通徴収	923,628,785	808,330,490	2,538,395	0	117,836,690	87.5
	{ 現年度分	914,201,265	799,832,250	2,538,395	0	116,907,410	87.5
	{ 過年度分	9,427,520	8,498,240	0	0	929,280	90.1
	滞納繰越分普通徴収	285,005,200	38,588,755	457,680	108,843,730	138,030,395	13.5
	計	7,790,784,675	7,442,465,780	16,391,920	108,843,730	255,867,085	95.5
平成30	現年分特別徴収	6,669,796,780	6,682,244,860	12,448,080	0	0	100.2
	現年分普通徴収	946,035,090	820,677,160	2,688,050	0	128,045,980	86.7
	{ 現年度分	937,452,210	813,253,420	2,688,050	0	126,886,840	86.8
	{ 過年度分	8,582,880	7,423,740	0	0	1,159,140	86.5
	滞納繰越分普通徴収	322,428,400	46,240,440	251,450	118,932,460	157,506,950	14.3
	計	7,938,260,270	7,549,162,460	15,387,580	118,932,460	285,552,930	95.1
29	現年分特別徴収	6,249,673,190	6,261,434,900	11,761,710	0	0	100.2
	現年分普通徴収	1,036,598,990	889,049,470	1,733,180	0	149,282,700	85.8
	{ 現年度分	1,025,792,250	879,456,000	1,733,180	0	148,069,430	85.7
	{ 過年度分	10,806,740	9,593,470	0	0	1,213,270	88.8
	滞納繰越分普通徴収	340,705,670	45,942,170	299,230	121,477,440	173,585,290	13.5
	計	7,626,977,850	7,196,426,540	13,794,120	121,477,440	322,867,990	94.4

保険料段階別	段階	年間保険料額	対象の条件
	第1段階	20,880円	生活保護受給者、住民税世帯非課税の老齢福祉年金受給者 住民税世帯非課税(合計所得金額+課税年金収入額=80万円以下)
第2段階	27,840円	住民税世帯非課税(合計所得金額+課税年金収入額=120万円以下)	
第3段階	45,240円	住民税世帯非課税(合計所得金額+課税年金収入額=120万円超)	
第4段階	59,160円	住民税本人非課税(世帯員住民税課税かつ合計所得金額+課税年金収入額=80万円以下)	
第5段階	69,600円	住民税本人非課税(世帯員住民税課税かつ合計所得金額+課税年金収入額=80万円超)	
第6段階	80,040円	住民税本人課税(合計所得金額125万円未満)	
第7段階	90,480円	住民税本人課税(合計所得金額125万円以上200万円未満)	
第8段階	114,840円	住民税本人課税(合計所得金額200万円以上300万円未満)	
第9段階	121,800円	住民税本人課税(合計所得金額300万円以上400万円未満)	
第10段階	142,680円	住民税本人課税(合計所得金額400万円以上500万円未満)	
第11段階	146,160円	住民税本人課税(合計所得金額500万円以上600万円未満)	
第12段階	174,000円	住民税本人課税(合計所得金額600万円以上800万円未満)	
第13段階	194,880円	住民税本人課税(合計所得金額800万円以上1,000万円未満)	
第14段階	201,840円	住民税本人課税(合計所得金額1,000万円以上1,200万円未満)	
第15段階	208,800円	住民税本人課税(合計所得金額1,200万円以上1,500万円未満)	
第16段階	215,760円	住民税本人課税(合計所得金額1,500万円以上)	

※ 保険料の段階は、平成27年度から15段階、平成30年度から16段階に設定された。

※ 第8期(令和3年度から令和5年度)における軽減前の本則額は、第1段階 34,800円、第2段階 45,240円、第3段階 48,720円である。

**イ 使用料及び手数料 [収入済額 0円]**

予算現額 1,000 円に対する収入済額はなかった。

**ウ 国庫支出金 [収入済額 74 億 8,859 万 1,333 円]**

予算現額に対する収入率は 98.1%である。収入済額は、前年度と比較し 7,094 万 3,308 円の増であり、増減率は 1.0%増となった。

これは主に、介護給付費負担金の増によるものである。

内訳は、介護給付費負担金 58 億 7,802 万 5,386 円、調整交付金 9 億 8,788 万 6,000 円、地域支援事業交付金 5 億 1,486 万 7,947 円、介護保険保険者努力支援交付金 4,776 万 5,000 円、保険者機能強化推進交付金 4,678 万 5,000 円、介護保険災害臨時特例補助金 1,326 万 2,000 円である。

**エ 支払基金交付金 [収入済額 89 億 210 万 206 円]**

予算現額に対する収入率は 95.6%である。収入済額は、前年度と比較し 3 億 4,979 万 8,410 円の増であり、増減率は 4.1%増となった。

これは主に、保険給付費の増によるものである。

**オ 都支出金 [収入済額 49 億 8,128 万 8,698 円]**

予算現額に対する収入率は 97.0%である。収入済額は、前年度と比較し 1 億 9,560 万 2,661 円の増であり、増減率は 4.1%増となった。

これは、保険給付費の増によるものである。

内訳は、介護給付費負担金 47 億 1,465 万 5,000 円、地域支援事業交付金 2 億 6,663 万 3,698 円である。

**カ 財産収入 [収入済額 3 万 3,336 円]**

予算現額に対する収入率は 98.0%である。収入済額は、前年度と比較し 2,885 円の減であり、増減率は 8.0%減となった。

**キ 繰入金 [収入済額 57 億 7,726 万 6,323 円]**

予算現額に対する収入率は 94.6%である。収入済額は、前年度と比較し 4 億 5,828 万 522 円の減であり、増減率は 7.3%減となった。

これは主に、介護給付費準備基金からの繰入金の減によるものである。

内訳は、介護給付費繰入金 39 億 6,974 万 8,041 円、その他一般会計繰入金 6 億 4,422 万 5,338 円、低所得者保険料軽減繰入金 5 億 1,207 万 5,760 円、介護給付費準備基金繰入金 4 億円、地域支援事業費繰入金 2 億 5,121 万 7,184 円である。

**ク 繰越金 [収入済額 8 億 5,751 万 6,015 円]**

予算現額に対する収入率は 100.0%である。収入済額は、前年度と比較し 2 億 5,557 万 2,804 円の増であり、増減率は 42.5%増となった。

**ケ 諸収入 [収入済額 1,171 万 9,138 円]**

予算現額に対する収入率は 90.8%である。収入済額は、前年度と比較し 165 万 9,162 円の増であり、増減率は 16.5%増となった。

## (2) 歳出の状況

歳出決算は、次のとおりである。

予算現額	368億4,600万円	執行率（対予算現額）	94.6%
支出済額	348億4,720万4,089円		
翌年度繰越額	0円		
不用額	19億9,879万5,911円		

**【概況】 歳出決算は348億円余、前年度対比2.4%の増となっている。**

予算現額に対する執行率は94.6%（前年度94.7%）である。支出済額は348億4,720万4,089円で、前年度と比較し8億2,567万2,923円の増であり、増減率は2.4%増となった。不用額は19億9,879万5,911円で、その内訳を含む歳出決算の款別内訳は、第37表のとおりである。

### 第37表 款別歳出決算

区 分	予算現額	支出済額	不用額	執行率
	円	円	円	%
総 務 費	742,017,000	660,718,872	81,298,128	89.0
保 険 給 付 費	33,471,543,000	31,812,374,761	1,659,168,239	95.0
財政安定化基金拠出金	1,000	0	1,000	0.0
地 域 支 援 事 業 費	1,808,200,000	1,656,080,627	152,119,373	91.6
基 金 積 立 金	493,469,000	493,469,000	0	100.0
諸 支 出 金	230,770,000	224,560,829	6,209,171	97.3
予 備 費	100,000,000	0	100,000,000	0.0
歳 出 合 計	36,846,000,000	34,847,204,089	1,998,795,911	94.6

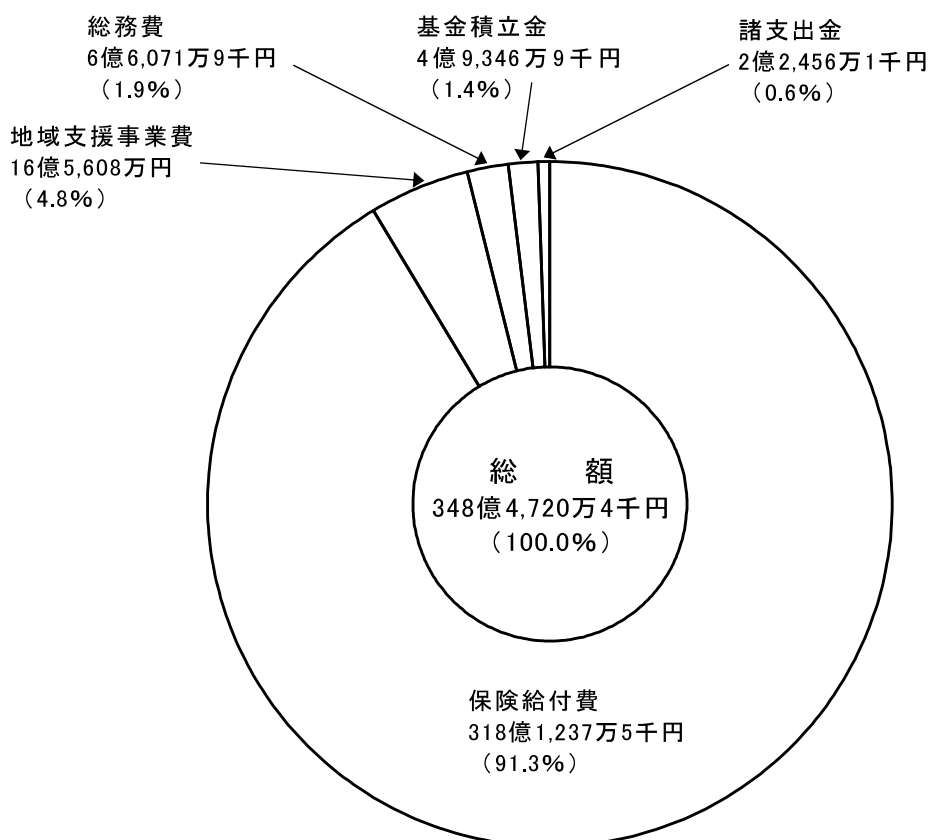
歳出決算総額に対する款別構成比は、第38表及び第13図のとおりである。

### 第38表 歳出決算内訳及び対前年度比較

区 分	3 年 度			2 年 度			比較増(△)減
	決 算 額 A	構 成 比 %	対前年度 増 減 率 %	決 算 額 B	構 成 比 %	対前年度 増 減 率 %	差 引 C=A-B
	円	%	%	円	%	%	円
総 務 費	660,718,872	1.9	10.4	598,450,024	1.8	△ 9.8	62,268,848
保 険 給 付 費	31,812,374,761	91.3	3.8	30,657,180,021	90.1	3.2	1,155,194,740
財政安定化基金拠出金	0	0	—	0	0	—	0
地 域 支 援 事 業 費	1,656,080,627	4.8	0.2	1,652,597,963	4.8	△ 3.8	3,482,664
基 金 積 立 金	493,469,000	1.4	△ 51.4	1,015,112,000	3.0	24.8	△ 521,643,000
諸 支 出 金	224,560,829	0.6	128.7	98,191,158	0.3	△ 68.5	126,369,671
予 備 費	0	0	—	0	0	—	0
歳 出 合 計	34,847,204,089	100.0	2.4	34,021,531,166	100.0	2.4	825,672,923



第 13 図 歳出決算款別構成



以下、歳出について款別に述べる。

**ア 総務費 [支出済額 6 億 6,071 万 8,872 円]**

予算現額に対する執行率は 89.0%である。支出済額は、前年度と比較し 6,226 万 8,848 円の増であり、増減率は 10.4%増となった。

これは主に、介護認定審査会開催数と処理件数の増によるものである。

**イ 保険給付費 [支出済額 318 億 1,237 万 4,761 円]**

予算現額に対する執行率は 95.0%である。支出済額は、前年度と比較し 11 億 5,519 万 4,740 円の増であり、増減率は 3.8%増となった。

これは主に、要介護認定者数の増加に伴う居宅介護サービス給付費の増によるものである。

給付内容は、第 39 表のとおりである。

**ウ 財政安定化基金拠出金**

東京都が設置する財政安定化基金に対し拠出するものであり、平成 21 年度以降の拠出率は 0%となっている。

**エ 地域支援事業費 [支出済額 16億 5,608万 627円]**

予算現額に対する執行率は91.6%である。支出済額は、前年度と比較し348万2,664円の増であり、増減率は0.2%増となった。

これは、介護予防・生活支援サービス事業費の増によるものである。

**オ 基金積立金 [支出済額 4億 9,346万 9,000円]**

予算現額に対する執行率は100.0%である。

これは、保険料の余剰金及び財産収入を積み立てたものである。

**カ 諸支出金 [支出済額 2億 2,456万 829円]**

予算現額に対する執行率は97.3%である。支出済額は、前年度と比較し1億2,636万9,671円の増であり、増減率は128.7%増となった。

**キ 予備費**

予算現額は1億円であり、予備費の充当は行われなかった。

第 39 表 保険給付費の対前年度比較

区 分		3 年 度			2 年 度			比較増(△)減 差 引 C=A-B	
		決 算 額 A	構 成 比 %	対 前 年 度 増 減 率 %	決 算 額 B	構 成 比 %	対 前 年 度 増 減 率 %		
保 險 給 付 費	介 護 サ ー ビ ス 等 諸 費	居 宅 介 護 サ ー ビ ス 給 付 費	18,993,463,885	59.7	6.0	17,912,623,312	58.4	3.8	1,080,840,573
		施 設 介 護 サ ー ビ ス 給 付 費	8,520,138,653	26.8	0.5	8,479,739,912	27.7	1.1	40,398,741
		居 宅 介 護 福 祉 用 具 購 入 費	52,208,106	0.2	1.9	51,258,704	0.2	7.7	949,402
		居 宅 介 護 住 宅 改 修 費	49,634,074	0.1	△ 9.4	54,810,809	0.2	7.6	△ 5,176,735
		居 宅 介 護 サ ー ビ ス 計 画 給 付 費	1,800,133,987	5.6	9.6	1,642,524,712	5.3	7.2	157,609,275
		特 定 入 所 者 介 護 サ ー ビ ス 費	663,082,798	2.1	△ 16.4	792,729,057	2.6	△ 0.5	△ 129,646,259
		小 計	30,078,661,503	94.5	4.0	28,933,686,506	94.4	3.1	1,144,974,997
	介 護 予 防 サ ー ビ ス 等 諸 費	介 護 予 防 サ ー ビ ス 給 付 費	519,921,569	1.6	0.5	517,217,093	1.7	△ 0.1	2,704,476
		介 護 予 防 福 祉 用 具 購 入 費	12,312,817	0.1	2.1	12,055,707	0.0	△ 16.6	257,110
		介 護 予 防 住 宅 改 修 費	30,227,144	0.1	△ 5.0	31,831,366	0.1	△ 17.6	△ 1,604,222
		介 護 予 防 サ ー ビ ス 計 画 給 付 費	97,267,937	0.3	6.6	91,232,959	0.3	3.0	6,034,978
		特 定 入 所 者 介 護 予 防 サ ー ビ ス 費	148,832	0.0	△ 60.3	374,881	0.0	△ 19.5	△ 226,049
		小 計	659,878,299	2.1	1.1	652,712,006	2.1	△ 1.1	7,166,293
	審 査 支 払 手 数 料		34,567,228	0.1	6.5	32,461,193	0.1	4.3	2,106,035
	高 額 介 護 サ ー ビ ス 等 費		918,634,197	2.9	0.1	917,561,988	3.0	8.6	1,072,209
高 額 医 療 合 算 介 護 サ ー ビ ス 等 費		120,633,534	0.4	△ 0.1	120,758,328	0.4	0.8	△ 124,794	
合 計		31,812,374,761	100.0	3.8	30,657,180,021	100.0	3.2	1,155,194,740	

## (3) 月別収支状況

介護保険会計における本年度の月別収支状況は、第40表のとおりである。

第40表 月別収支状況

介護保険会計

(単位:円)

年 月 区 分	3年4月	5月	6月	7月
収 入	1,503,652,073	3,289,359,519	2,643,208,953	3,638,942,411
支 出	299,519,758	2,833,784,503	2,986,055,173	2,792,347,778
収 支 差 引	1,204,132,315	455,575,016	△ 342,846,220	846,594,633
累 計 収 支 差 引	1,204,132,315	1,659,707,331	1,316,861,111	2,163,455,744

年 月 区 分	3年8月	9月	10月	11月
収 入	3,081,386,477	2,980,691,500	1,801,121,458	3,097,163,497
支 出	2,754,104,914	3,002,501,842	2,803,329,180	2,796,542,568
収 支 差 引	327,281,563	△ 21,810,342	△ 1,002,207,722	300,620,929
累 計 収 支 差 引	2,490,737,307	2,468,926,965	1,466,719,243	1,767,340,172

年 月 区 分	3年12月	4年1月	2月	3月
収 入	3,067,036,887	3,002,388,500	1,784,086,343	3,720,151,708
支 出	3,058,633,647	2,809,122,248	2,913,847,350	2,741,584,809
収 支 差 引	8,403,240	193,266,252	△ 1,129,761,007	978,566,899
累 計 収 支 差 引	1,775,743,412	1,969,009,664	839,248,657	1,817,815,556

年 月 区 分	4年4月	5月	計
収 入	1,186,319,564	1,074,087,785	35,869,596,675
支 出	2,554,514,602	501,315,717	34,847,204,089
収 支 差 引	△ 1,368,195,038	572,772,068	1,022,392,586
累 計 収 支 差 引	449,620,518	1,022,392,586	1,022,392,586

## 第5 決算の状況

# 4 後期高齢者医療会計

## 4 後期高齢者医療会計

### (1) 歳入の状況

歳入決算は、次のとおりである。

予算現額	104億8,400万円	収入率（対予算現額）	100.1%
調定額	105億9,821万7,109円	収入率（対調定額）	99.1%
収入済額	104億9,811万5,796円	（還付未済額713万9,700円を含む）	
不納欠損額	3,279万7,245円		
収入未済額	7,444万3,768円		

**【概況】 歳入決算は104億円余、前年度対比0.6%の増となっている。**

予算現額に対する収入率は、100.1%（前年度99.6%）である。収入済額は104億9,811万5,796円で、前年度と比較し6,488万2,778円の増であり、増減率は0.6%増となった。

調定額に対する収入率は、99.1%（前年度98.9%）である。

歳入決算の款別内訳は、第41表のとおりである。

第41表 款別歳入決算

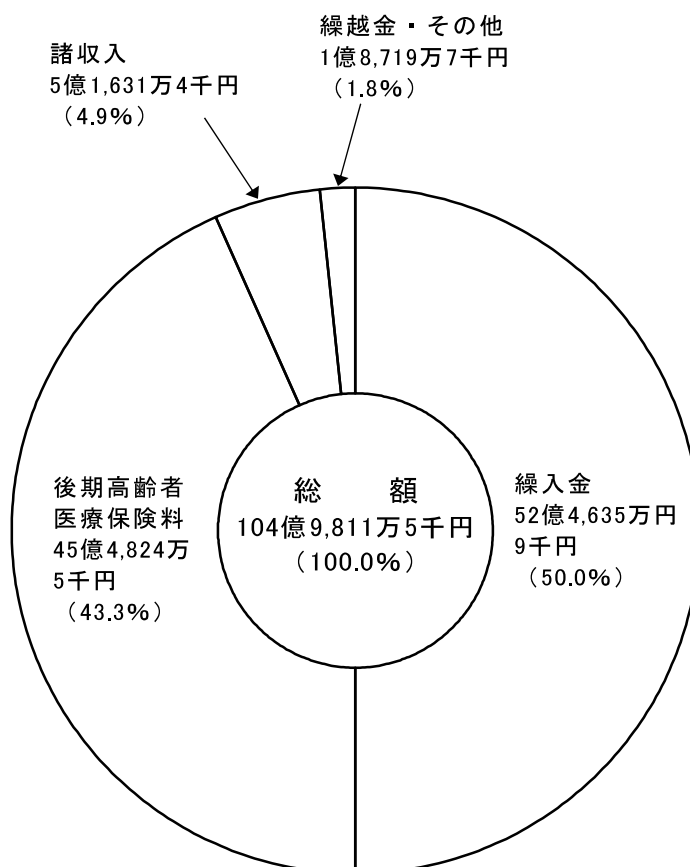
区 分	予算現額	調定額	収入済額	還付未済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
							対予算	対調定
	円	円	円	円	円	円	%	%
後期高齢者医療保険料	4,507,579,000	4,648,346,431	4,548,245,118	7,139,700	32,797,245	74,443,768	100.9	97.8
使用料及び手数料	1,000	7,500	7,500	0	0	0	750.0	100.0
広域連合支出金	9,736,000	8,855,520	8,855,520	0	0	0	91.0	100.0
繰入金	5,246,360,000	5,246,359,000	5,246,359,000	0	0	0	100.0	100.0
繰越金	178,334,000	178,334,177	178,334,177	0	0	0	100.0	100.0
諸収入	541,990,000	516,314,481	516,314,481	0	0	0	95.3	100.0
歳入合計	10,484,000,000	10,598,217,109	10,498,115,796	7,139,700	32,797,245	74,443,768	100.1	99.1

歳入決算総額に対する款別構成比は、第42表及び第14図のとおりである。

第 42 表 歳入決算内訳及び対前年度比較

区 分	3 年 度			2 年 度			比較増(△)減
	決 算 額 A	構 成 比	対前年度 増 減 率	決 算 額 B	構 成 比	対前年度 増 減 率	差 引 C=A-B
	円	%	%	円	%	%	円
後期高齢者医療保険料	4,548,245,118	43.3	0.7	4,518,310,994	43.3	3.2	29,934,124
使用料及び手数料	7,500	0.0	177.8	2,700	0.0	△ 30.8	4,800
広域連合支出金	8,855,520	0.1	△ 2.7	9,099,690	0.1	380.5	△ 244,170
繰 入 金	5,246,359,000	50.0	△ 2.6	5,385,004,000	51.6	1.2	△ 138,645,000
繰 越 金	178,334,177	1.7	60.6	111,012,877	1.1	13.4	67,321,300
諸 収 入	516,314,481	4.9	26.0	409,631,757	3.9	10.6	106,682,724
国 庫 支 出 金	—	—	皆減	171,000	0.0	皆増	△ 171,000
歳 入 合 計	10,498,115,796	100.0	0.6	10,433,233,018	100.0	2.6	64,882,778

第 14 図 歳入決算款別構成



以下、歳入について、款別に述べる。

**ア 後期高齢者医療保険料 [収入済額 45億 4,824万 5,118円]**

予算現額に対する収入率は100.9%である。収入済額は、前年度と比較し2,993万 4,124円の増であり、増減率は0.7%増となった。

これは、被保険者数の増加及び収納率が上がったことによるものである。

後期高齢者医療保険料の年度別収入状況は、第43表のとおりである。

また、収納率（調定額に対する還付未済額減額後の収入済額の比率）は、現年分99.0%（前年度98.9%）、このうち普通徴収分は98.6%（同98.4%）であり、滞納繰越分は32.8%（同30.1%）である。23区全体は、現年分99.1%（同99.0%）、滞納繰越分45.1%（同46.7%）である。

不納欠損額は3,279万 7,245円で、前年度と比較し763万 9,660円の増（30.4%増）となった。収入未済額は7,444万 3,768円で、前年度と比較し2,004万 8,263円の減（21.2%減）となった。

なお、令和4年3月31日現在の被保険者数は、55,415人で、医療費の一部負担割合から見た構成は、1割負担が49,922人(90.1%)、3割負担が5,493人(9.9%)である。

**イ 使用料及び手数料 [収入済額 7,500円]**

予算現額に対する収入率は750.0%である。収入済額は、前年度と比較し4,800円の増であり、増減率は177.8%増となった。

**ウ 広域連合支出金 [収入済額 885万 5,520円]**

予算現額に対する収入率は91.0%である。収入済額は、前年度と比較し24万 4,170円の減であり、増減率は2.7%減となった。

これは主に、広域連合からの歯科健康診査補助金の減によるものである。

**エ 繰入金 [収入済額 52億 4,635万 9,000円]**

予算現額に対する収入率は100.0%である。収入済額は、前年度と比較し1億 3,864万 5,000円の減であり、増減率は2.6%減となった。

これは主に、事務費繰入金の減によるものである。

**オ 繰越金 [収入済額 1億 7,833万 4,177円]**

予算現額に対する収入率は100.0%である。収入済額は、前年度と比較し6,732万 1,300円の増であり、増減率は60.6%増となった。

**カ 諸収入 [収入済額 5億 1,631万 4,481円]**

予算現額に対する収入率は95.3%である。収入済額は、前年度と比較し1億 668万 2,724円の増であり、増減率は26.0%増となった。

これは主に、広域連合納付金返還金の増によるものである。



第 43 表 後期高齢者医療保険料の年度別収入状況

年度	区分	調定額 A	収入済額 B	還付未済額 C	不納欠損額 D	収入未済額 E=A-(B-C)-D	収入率 B/A×100
		円	円	円	円	円	%
令和 3	現年分	4,554,218,600	4,517,282,022	7,052,000	751,200	43,237,378	99.2
	普通徴収	3,158,308,200	3,116,119,822	1,800,200	751,200	43,237,378	98.7
	特別徴収	1,395,910,400	1,401,162,200	5,251,800	0	0	100.4
	滞納繰越分	94,127,831	30,963,096	87,700	32,046,045	31,206,390	32.9
	計	4,648,346,431	4,548,245,118	7,139,700	32,797,245	74,443,768	97.8
2	現年分	4,529,404,600	4,487,912,263	7,908,560	501,200	48,899,697	99.1
	普通徴収	3,131,755,000	3,084,638,563	2,284,460	501,200	48,899,697	98.5
	特別徴収	1,397,649,600	1,403,273,700	5,624,100	0	0	100.4
	滞納繰越分	100,446,550	30,398,731	200,900	24,656,385	45,592,334	30.3
	計	4,629,851,150	4,518,310,994	8,109,460	25,157,585	94,492,031	97.6
元	現年分	4,396,933,100	4,344,802,473	8,202,000	1,045,500	59,287,127	98.8
	普通徴収	3,077,609,600	3,019,483,473	2,206,500	1,045,500	59,287,127	98.1
	特別徴収	1,319,323,500	1,325,319,000	5,995,500	0	0	100.5
	滞納繰越分	97,470,205	31,306,569	279,200	24,395,913	42,046,923	32.1
	計	4,494,403,305	4,376,109,042	8,481,200	25,441,413	101,334,050	97.4
平成 30	現年分	4,186,955,400	4,134,587,246	6,629,400	903,900	58,093,654	98.7
	普通徴収	2,948,568,300	2,891,488,646	1,917,900	903,900	58,093,654	98.1
	特別徴収	1,238,387,100	1,243,098,600	4,711,500	0	0	100.4
	滞納繰越分	97,342,283	34,603,020	398,500	23,568,212	39,569,551	35.5
	計	4,284,297,683	4,169,190,266	7,027,900	24,472,112	97,663,205	97.3
29	現年分	3,956,432,800	3,903,234,775	7,133,100	1,134,000	59,197,125	98.7
	普通徴収	2,761,727,000	2,703,230,575	1,834,700	1,134,000	59,197,125	97.9
	特別徴収	1,194,705,800	1,200,004,200	5,298,400	0	0	100.4
	滞納繰越分	94,958,413	34,819,585	103,000	21,866,270	38,375,558	36.7
	計	4,051,391,213	3,938,054,360	7,236,100	23,000,270	97,572,683	97.2

(2) 歳出の状況

歳出決算は、次のとおりである。

予算現額	104億8,400万円	執行率（対予算現額）	98.7%
支出済額	103億4,448万5,712円		
翌年度繰越額	0円		
不用額	1億3,951万4,288円		

**【概況】 歳出決算は103億円余、前年度対比0.9%の増となっている。**

予算現額に対する執行率は、98.7%（前年度97.9%）である。支出済額は103億4,448万5,712円で、前年度と比較し8,958万6,871円の増であり、増減率は0.9%増となった。

不用額は1億3,951万4,288円で、その内訳を含む歳出決算の款別内訳は、第44表のとおりである。

第44表 款別歳出決算

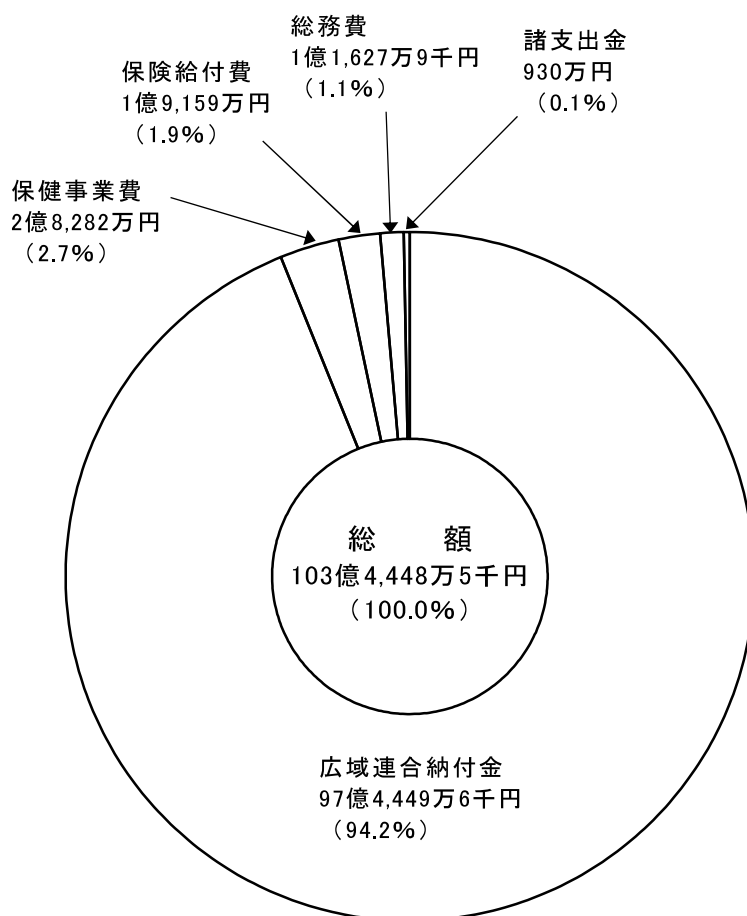
区 分	予算現額	支出済額	不用額	執行率
	円	円	円	%
総務費	133,968,000	116,278,719	17,689,281	86.8
保険給付費	210,000,000	191,590,000	18,410,000	91.2
広域連合納付金	9,745,442,000	9,744,496,399	945,601	100.0
保健事業費	330,621,000	282,820,234	47,800,766	85.5
諸支出金	13,969,000	9,300,360	4,668,640	66.6
予備費	50,000,000	0	50,000,000	0.0
歳出合計	10,484,000,000	10,344,485,712	139,514,288	98.7

歳出決算総額に対する款別構成比は、第45表及び第15図のとおりである。

第45表 歳出決算内訳及び対前年度比較

区 分	3 年 度			2 年 度			比較増(Δ)減
	決算額 A	構成比 %	対前年度 増減率 %	決算額 B	構成比 %	対前年度 増減率 %	差 引 C=A-B
	円	%	%	円	%	%	円
総務費	116,278,719	1.1	△ 9.5	128,535,204	1.3	12.6	△ 12,256,485
保険給付費	191,590,000	1.9	4.3	183,680,000	1.8	5.5	7,910,000
広域連合納付金	9,744,496,399	94.2	1.1	9,642,652,897	94.0	1.9	101,843,502
保健事業費	282,820,234	2.7	△ 1.4	286,833,340	2.8	0.0	△ 4,013,106
諸支出金	9,300,360	0.1	△ 29.5	13,197,400	0.1	△ 0.1	△ 3,897,040
予備費	0	0	—	0	0	—	0
歳出合計	10,344,485,712	100.0	0.9	10,254,898,841	100.0	2.0	89,586,871

第 15 図 歳出決算款別構成



以下、歳出について款別に述べる。

**ア 総務費 [支出済額 1億 1,627万 8,719円]**

予算現額に対する執行率は 86.8%である。支出済額は、前年度と比較し 1,225万 6,485円の減であり、増減率は 9.5%減となった。

これは主に、隔年で実施している保険証の一斉更新にかかる経費の減によるものである。

**イ 保険給付費 [支出済額 1億 9,159万円]**

予算現額に対する執行率は 91.2%である。支出済額は、前年度と比較し 791万円の増であり、増減率は 4.3%増となった。

これは、葬祭費の給付に要した経費であり、支給件数は 2,737件である。

**ウ 広域連合納付金 [支出済額 97億 4,449万 6,399円]**

予算現額に対する執行率は 100.0%である。支出済額は、前年度と比較し 1億 184万 3,502円の増であり、増減率は 1.1%増となった。

これは、広域連合分賦金であり、内訳は第 46表のとおりである。

第 46 表 広域連合分賦金の対前年度比較

区 分	3 年 度			2 年 度			比較増(△)減
	決 算 額 A	構 成 比	対前年度 増 減 率	決 算 額 B	構 成 比	対前年度 増 減 率	差 引 C=A-B
	円	%	%	円	%	%	円
療養給付費負担金	3,889,835,437	39.9	2.7	3,788,635,968	39.3	△ 0.4	101,199,469
保険料等負担金	4,510,212,956	46.3	0.1	4,507,236,872	46.7	2.6	2,976,084
後期高齢者医療保険 基盤安定負担金	886,869,188	9.1	1.5	873,724,510	9.1	4.5	13,144,678
保険料軽減措置負担金	301,970,614	3.1	△ 3.4	312,719,064	3.2	16.2	△ 10,748,450
事務費負担金	155,608,204	1.6	△ 2.9	160,336,483	1.7	△ 1.8	△ 4,728,279
計	9,744,496,399	100.0	1.1	9,642,652,897	100.0	1.9	101,843,502

エ 保健事業費 [支出済額 2 億 8,282 万 234 円]

予算現額に対する執行率は 85.5%である。支出済額は、前年度と比較し 401 万 3,106 円の減であり、増減率は 1.4%減となった。

これは、健康診査事業等に要した経費の減によるもので、健康診査の受診者数は 24,371 人（受診率 46.7%）である。

オ 諸支出金 [支出済額 930 万 360 円]

予算現額に対する執行率は 66.6%である。支出済額は、前年度と比較し 389 万 7,040 円の減であり、増減率は 29.5%減となった。

そのうち、新型コロナウイルス感染症の影響にかかる保険料減免申請に対する保険料還付金額は、78 万 2,900 円である。

カ 予備費

予算現額は 5,000 万円であり、予備費の充当は行われなかった。

## (3) 月別収支状況

後期高齢者医療会計における本年度の月別収支状況は、第47表のとおりである。

第47表 月別収支状況

後期高齢者医療会計

(単位:円)

年 月 区 分	3年4月	5月	6月	7月
収 入	1,514,522,625	351,329,385	184,077,092	1,290,495,619
支 出	710,754,742	538,297,141	546,369,298	538,304,652
収 支 差 引	803,767,883	△ 186,967,756	△ 362,292,206	752,190,967
累 計 収 支 差 引	803,767,883	616,800,127	254,507,921	1,006,698,888

年 月 区 分	3年8月	9月	10月	11月
収 入	384,636,052	1,717,615,190	516,494,760	629,497,195
支 出	544,619,800	555,886,658	1,019,230,546	940,658,377
収 支 差 引	△ 159,983,748	1,161,728,532	△ 502,735,786	△ 311,161,182
累 計 収 支 差 引	846,715,140	2,008,443,672	1,505,707,886	1,194,546,704

年 月 区 分	3年12月	4年1月	2月	3月
収 入	316,472,222	2,486,812,258	417,871,760	359,420,814
支 出	980,033,426	1,053,155,811	990,162,466	1,897,188,001
収 支 差 引	△ 663,561,204	1,433,656,447	△ 572,290,706	△ 1,537,767,187
累 計 収 支 差 引	530,985,500	1,964,641,947	1,392,351,241	△ 145,415,946

年 月 区 分	4年4月	5月	計
収 入	291,682,670	37,188,154	10,498,115,796
支 出	28,506,793	1,318,001	10,344,485,712
収 支 差 引	263,175,877	35,870,153	153,630,084
累 計 収 支 差 引	117,759,931	153,630,084	153,630,084